

県内の東証一部上場企業
アレンザホールディングス(株) 浅倉社長に学ぶ!!

『経営力アップセミナー

持続可能な
経営を目指す!

&ビジネス交流会』

若手経営者や
後継者の方必聴!!

●年齢制限はありません●

地域を取り巻く環境は依然厳しく、10月に消費税率がアップし、人口減少と少子高齢化による後継者不足等の深刻化も増しており、廃業・倒産が多く、地方経済の縮小化がますます懸念されております。

金融部会では円滑な事業承継のため、地域経済の未来を担う若手後継者の育成とともに更に経営力を高め、積極的に連携を支援し、持続可能な活力ある地域づくり推進のため、地元福島県を拠点に活躍されている先輩経営者からご講演をいただいております。

今回、(株)ダイユーエイトを経営され、県内を中心にご活躍しておられるアレンザホールディングス(株)の浅倉社長をお迎えし、若手後継者の心構えや経営者の役割等、ご経験を踏まえ経営全般についてご講演いただきます。引き続き講師を囲んでビジネス交流会を開催いたしますので、是非多数の参加をお待ちしております。



あさ くら しゅん いち

講師 **浅倉 俊一 氏**
アレンザホールディングス(株)
代表取締役社長

1950年生まれ、福島市出身
1976年4月 株式会社アサクラ設立 代表取締役社長就任。
1977年6月 株式会社アサクラから株式会社ダイユーエイトに商号変更 代表取締役社長(現任)。
2016年9月 株式会社ダイユー・リックホールディングス代表取締役社長就任。
2019年4月 ダイユー・リックホールディングス株式会社からアレンザホールディングス株式会社に商号変更 代表取締役社長(現任)

〈その他役職等〉
一般社団法人東北ニュービジネス協議会
副会長兼ふくしま支部長 他多数

日時 **令和2年1月28日(火)**
(第1部)経営力アップセミナー 15:00~16:50
(第2部)講師を囲むビジネス交流会 17:00~20:00

会場 **ブライダルルネッサンス 中の島** 会津若松市上町2-39
TEL.0242-24-5151

参加料 **セミナー受講料 無 料**
交流会参加料 一人様 4,000円

定員 **50名** ※定員になり次第締め切ります。

申込方法 下記申込書に必要事項をご記入の上、令和2年**1月20日(月)まで**
FAX等にてお申し込みください。

〈お申込み・問合せ先〉会津若松商工会議所 経営サービス部 企画開発課 大越 TEL:0242-27-1212 / FAX:0242-27-1207

..... 切り取らずに そのままFAXしてください

経営力アップセミナー & ビジネス交流会 参加申込書

FAX 0242-27-1207

〔令和2年1月28日(火)開催〕

事業所名	TEL			
	FAX			
所在地				
参加者 役職・ご氏名	【役職】	【ご氏名】	交流会への参加	する・しない
	【役職】	【ご氏名】	交流会への参加	する・しない

※お申し込みの際にご記入いただいた皆様の情報は、本セミナーを含む当所の事業活動にのみ使用させていただきます。【裏面もご覧ください】

『経営力アップセミナー &ビジネス交流会』

目的

- 地域経済の未来を担う若手後継者を含め、経営者の資質向上をすることで、各企業・事業所の更なる経営基盤強化を図り、円滑な事業承継を支援し、持続可能な活力ある地域づくりを推進する。
- 地元福島県出身先輩経営者をお招きし、若手後継者としての心構えや経営者の役割など、経験を踏まえ講演いただき、多くの「気づき」を得られる効果的な学びの場とする。
- 普段取引のない金融機関との交流を図ることで、各企業の視野を広げるとともに互いに新たな情報・人脈づくりを目指す。

内容

(第1部) 経営力アップセミナー

15:00~16:50

地元福島県を基盤に活躍されている先輩経営者から、事業承継に関する事など経営全般に渡り、ご自身の経験や感じられたことなどさまざまなこととお話しいただき学びます。

(第2部) 講師を囲むビジネス交流会

17:00~20:00

① 各金融機関の取組みの説明 (30分程度)

市内に支店等を置く金融機関担当者の方にご参加いただき、企業に対する経営支援策や地域活性化推進のための取組み、各金融機関の特徴を踏まえ地域貢献事業など、さまざまな取組みについて説明をし、普段取引のない金融機関の情報等を聴取いただけます。

《参加金融機関(予定)》 ※順不同

東邦銀行・福島銀行・大東銀行・みずほ銀行・常陽銀行・第四銀行
会津信用金庫・会津商工信用組合・商工組合中央金庫・日本政策金融公庫

② 交流懇親会

講師を囲んでの懇親会です。講師や参加者同士、金融機関担当者との情報交換などの交流の場として開催いたします。企業相互の交流を図り、各金融機関の直接事業担当者とのパイプ作りを促進し、今後経営に役立つさまざまな情報収集と連携を図り、事業に取り組んでいくために新たな人脈を構築します。